

参考資料

■ 施設の現状

保健施設は現在、4施設が稼働していますが、赤堀保健福祉センター以外の施設は、建築後35年以上が経過し老朽化が激しく、修繕などの維持管理費も増加傾向にあります。

また、施設の機能や付帯する設備などにおいても多様化する市民ニーズに対応できない状況であることや、健康管理センター内に設置されている子育て世代包括支援センターにおいては、規模的にも機能的にも大きな制約があるため、子育て世代包括支援センターの本来業務を円滑に遂行するには厳しい施設環境下にあります。

	健康管理 センター	赤堀保健福祉 センター	あずま保健 センター	境保健 センター
所在地	連取町1155	西久保町二丁目 123-1	東町2670-4	境637
構造・階数	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄筋コンクリート造 平家建て	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄筋コンクリート造 2階建
総延床面積	1,052.42㎡	2,046.97㎡	554.04㎡	596.73㎡
建築年月 ()は令和3年 6月現在	昭和56年3月 (築40年)	平成14年3月 (築19年)	昭和59年8月 (築36年)	昭和56年3月 (築40年)
利用者数 (平成29～ 令和元年度)	H29 15,249人 H30 15,080人 R1 14,870人	H29 9,430人 H30 10,866人 R1 10,537人	H29 5,437人 H30 5,343人 R1 3,677人	H29 5,832人 H30 5,520人 R1 3,127人
維持管理費 (平成29～ 令和元年度)	H29 10,422千円 H30 10,678千円 R1 11,537千円	H29 9,550千円 H30 9,831千円 R1 10,530千円	H29 3,110千円 H30 3,040千円 R1 3,194千円	H29 1,552千円 H30 1,563千円 R1 1,783千円
これまでの主な 修繕・改修例	H23 空調設備 H26 トイレ設備	H27 空調設備 H27 外壁タイル H28 空調設備	H24 屋上防水 H27 屋上防水 H28 屋上防水	H21 空調設備

■ コスト計算

1館体制への統合と子育て支援の強化により、託児室などの新たなスペースと職員配置が発生しますが、統廃合のスケールメリットにより、施設の延床面積と保健業務に関わる職員の人件費をそれぞれ削減することができ、純行政コストの削減につながります。また、子育て支援の充実により、施設の年間利用人数も増加することで、利用者一人当たりのコストを削減することができます。

(単位：千円)

			4館体制 【現行の4施設のまま】	2館体制 【3施設を1施設に統合】	1館体制 【4施設を1施設に統合】
			健康管理センター 赤堀保健福祉センター あずま保健センター 境保健センター	新保健センター (3,500㎡) + 赤堀保健福祉センター	新保健センター (3,900㎡)
延床面積			4,250㎡	5,547㎡	3,900㎡
行政 コスト 計算	費用c	人にかかるコスト	306,281	308,186	299,483
		うち保健業務分	304,517	287,111	278,407
		物にかかるコスト	47,732	61,692	43,134
	収益d	施設に係る収益	30	30	30
	c-d	純行政コスト(年間)	353,983	369,848	342,587
年間利用人数			32,211人	45,500人	45,500人
利用者一人当たりコスト(円)			10,990円	8,129円	7,529円
備考				※新保健センターの建設費17億円は、減価償却費として耐用年数で割った1年分が「物にかかるコスト」に含まれています	※新保健センターの建設費19億円は、減価償却費として耐用年数で割った1年分が「物にかかるコスト」に含まれています

※4館体制の場合、さらに老朽化が進みます。それぞれの施設で大規模改修を行うと「物にかかるコスト(減価償却費)」がさらに上乗せとなりコストが増加します。

※2館体制の場合、赤堀保健福祉センターの老朽化が進みます。大規模改修を行うと「物にかかるコスト(減価償却費)」がさらに上乗せとなりコストが増加します。

※4館体制の年間利用人数は、令和元年度の実績です。2館、1館体制の年間利用人数は子育て世代包括支援センター機能を拡充することで利用者が増加する見込人数です。

■ 市民アンケート（中間報告）

設問：保健センターは各地区（合併前の旧市町村）にあります。建替え等に要する膨大な更新費用や将来の利用者数の減少などを考慮した場合、あなたはこれらの施設を統廃合や複合化により適正配置へ見直しを図ることについて、どのようにお考えですか。 の設問に対し

